

■アンケート概要

アンケート概要	映画「魔女の宅急便」を見たことがある方へのアンケート
調査期間	2025年04月2日
回答数	60人(20代～40代)
アンケート調査元	株式会社クラウドワークス

■アンケート項目

1. 年齢を教えてください
2. 性別を教えてください
3. 「魔女の宅急便」の評価を星1～5で教えてください。
4. 「魔女の宅急便」を実際に見た感想(ネタバレを含む)を教えてください。

1. 年齢を教えてください。	2. 性別を教えてください。	3. 映画「魔女の宅急便」の評価を1?5で教えてください。	4. 映画「魔女の宅急便」を実際に見た感想(ネタバレを含む)を教えてください。
40代	男性		「魔女の宅急便」は、成長と自立をテーマにした温かい作品でした。キキが故郷を離れ、新しい街で配達の仕事始める姿は健気で応援したくなります。途中、飛べなくなるスランプに陥りますが、トンボや街の人々との交流を通じて乗り越えていく姿が印象的でした。ジジが最後まで話せないのは寂しいけれど、キキの成長を象徴しているように感じます。ラストの飛行シーンは感動的で、前向きな気持ちになれる素敵な映画でした。
20代	女性		4 今までにない新鮮なストーリーでドキドキしながら観ました。スケールも壮大で魅力的な作品でした。
60代	女性		4 本当にこんな世界があると凄いなとおもいました
30代	女性		4 キャスティングが良く、キャラクターに合っていて、見ていて面白かったです。
40代	男性		キキとジジのコンビが面白くて、かわいいです。 5 そして、社会に出ていく少女の複雑な心情、思い通りにいかない世の中が描かれていて面白いです。最後のジジと話せなくなる展開が寂しくて、切なくて、可哀想でなんとも言えない気持ちになりました。
30代	女性		3 思ったより再現度は高かったかなと思うが、やはり無理があるシーンも多かった。 小芝風花のチョイスはよかったとおもう。
30代	女性		4 少しドジなキキが危なっかしいながらも一生懸命生活している姿は、自分と重ねてみてしまう部分があり、共感した。最後、ジジと話せなくなってしまう部分がちょっとショックでした。
20代	女性		4 魔女のキキが仕事をする上で成長していく姿にうっとりする
50代	女性		自分がイメージしていたストーリーではなかったのが印象的でした。 5 主人公の成長ストーリーだけかと思っていたら、黒猫がいい感じででてきたり、パイを頼んできたおばあちゃんが絡んできたりとしっかりみてないと、「誰?」「何?」ってなりそうでした。 でも、最後、頑張って飛べたシーンは泣きました。
50代	男性		3 音楽と全体的な雰囲気がいいです。サウンドトラックは柔らかく、高揚感があり、キキの旅の魅力をさらに高めています。
50代	男性		5 社会人になってすぐの頃に見ましたが、キキが魔法が使えなくなった時の自分の感情との闘いの様子、それを克服することを見て、自分も人

			生や仕事で色々うまくいかない時に諦めないようにしようと勇気付けられました。
40代	女性	4	いつ見ても楽しめる作品。最後ジジの言葉が分からなくなっちゃったことだけはちょっと寂しです。
30代	女性	5	初めて見た時はキキ(13歳)より少し子供だった頃。 何回見ても古さを感じさせない。 大人になる成長物語で、子供の頃は空を飛べることに憧れて観てた。 今見ると、登場人物に嫌みな人がおらず人間の温かみを感じる。 でもそれはキキが頑張ってるから周りが支えてくれる、応援してくれる。 こういう人間になりたいなって思う作品。
30代	男性	5	凄く面白くて満足でした
20代	女性	5	『魔女の宅急便』は、キキの成長が繊細に描かれた作品です。子どもの頃は魔女の修行や空を飛ぶことに憧れましたが、大人になって観ると「自分の力で生きること」の難しさが心に響きました。 魔法が使えなくなる展開は、「好きなことを仕事にする難しさ」や「自分の価値が揺らぐ瞬間」を象徴しているように思います。ウルスラの「描きたくない時は無理に描かない」という言葉は、スランプに陥った経験がある人なら共感できる展開だと思いました。 また、周囲の人々との関わりも印象的です。冷たい態度を取る人もいますが、支えてくれる人のおかげでキキは前を向けました。最後に彼女が魔法を取り戻すシーンは、「自分を信じること」の大切さを教えてくれます。温かく、何度でも観たくなる作品です。
40代	女性	4	少女から少しずつ成長していく途中を描いたアニメーション映画。負けず嫌いの女の子が住み慣れた町を離れ、誰も知らない土地で誰かのやさしさや助けられながら頑張って生活していく。子供時代に見れば憧れと勇気をもらえるし、大人になった今は自分も可愛い時代を生きてきたのかと驚く。女のお子さんがいる方にはぜひ見せていただきたいと思う。
50代	女性	3	面白く見てました。終わった時に短くないかと思いました。もうちょっと見ていたかったです
40代	女性	4	ジジが可愛いし、ほのぼのした映画で好きです。子供の頃、ホウキにまたがって真似をしてました。
30代	女性	4	映画「魔女の宅急便」を見た感想ですが、まずはその温かくて心地良い雰囲気には惹かれました。キキの成長が描かれるストーリーはとても共感できて、特に彼女が自信をなくし、再び飛べるようになるシーンには胸が熱くなりました。魔法が使えなくなった時の孤独感や、初めての街での不安感は、まるで自分の経験のように感じました。それでも前に進む姿に励まされ、気づけば自然と応援していました。 ジジとの絆も良かったですね。ジジはただの猫ではなく、キキにとっては大切なパートナーであり、支えでもあります。お互いに支え合いながら成長していく姿が、温かくて感動的でした。 また、街の人々との触れ合いも素晴らしく、キキが初めて依頼を受けて仕事をしていく中で、彼女自身がどんどんと魅力的に見えてきました。冒険を通じて彼女がどんどん成長し、最終的には自分自身の力を信じられるようになるシーンには、思わず拍手を送りたくなりました。
50代	男性	5	メルヘンの要素とほのかな恋の物語で面白かった。
40代	女性	4	ある年齢になると独り立ちと言うしきたりに笑えたけど、黒猫キキと旅立つ日に嵐と冒頭から楽しませてくれる作品です。
40代	女性	5	13歳になったら魔女として独り立ちをしなければならない掟に従い新しい街を探しに旅に出た。 話せる黒猫ジジと共にコリコという街に滞在する事を決めた。 パン屋に居候させて貰いながら魔女の宅急便屋として働く中で、おかみさんのおソノや 飛行クラブのトンボという個性的な人達との出会いにより様々な経験を積んだ。 暖かい人間模様と初恋を経験したりもする内に、 やがて一年が経ち、里帰りをする事になった。 ここから物語りの展開がクライマックスへと盛り上がる。
40代	男性	4	少女が知らない街で魔女として人として成長していく姿がもどかしくも応援したくなります。

30代	女性		5	一人の少女の成長を描いた、ちょっと切ないけれどほっこりする物語。絵柄もかわいさと美しさがあり、現在見ても臨場感も感じられて見入ってしまう。
50代	男性		4	子供が好きで数回見えています。
50代	女性		4	新人魔女のキキが魔女として1人の人間として成長していく姿が子どもの頃見た時と親になってから見た時では見る角度が違うくて今見たらお母さんがキキを送り出す時勇気がいったらうなとかこの活躍を親は見たいだろうなとか思ってしまった
30代	女性		5	元々大好きな作品で、見習い魔法使いのキキが知らない街で、黒猫ジジと一緒に新たな出会いやたくさんの困難の中頑張って成長してしていく姿が素敵で、心温まる作品でした。
50代	女性		5	私はアニメ版と実写版どちらも観ましたが観た後は何とも言えない清々しい気分になりました。コリコの街の温かい人たちに囲まれたキキが成長していく様は観ていてほっこります。ジジと話せなくなるのは悲しいけどジジとの絆は永遠で感動しました。
50代	男性		4	主人公がねこと話せなくなったのが悲しい。大人になったてことかな。
20代	女性		4	頼りないけど一生懸命な主人公が良かったです。
30代	女性		4	キキが自分の力を信じて成長する姿がとても感動的でした。途中で自信を失っても、最後には仲間たちに支えられて再び立ち上がるシーンが胸に響きました。
10代	女性		5	主人公が最後まで可愛らしく、キャラの個性が出ているところがとても好き。
30代	男性		5	キキが自分の力を信じて困難を乗り越えるシーンは、勇気と希望をもらえました。
60代	男性		5	ジブリの代表的な作品で誰もが知っています。新米魔女が新しい街に住んで成長していくシーンは感動ものです。
30代	男性		4	魔法が使えなくなるということはどういうことなのかが永遠議論されてるのが面白いと思います
50代	女性		5	街並みや風景の美しさ、空を飛ぶシーンの爽快感、そして久石譲さんの音楽が、映画の世界観に引き込まれます。
20代	女性		4	ほっこりして仕事を頑張ろうと思える
30代	男性		5	魔女の子がどのように頑張って修行をしていくのか見どころがありました。また、キキの活躍する場面に期待できました。
40代	女性		4	ジブリ映画をよく見ていたので、どんな映画なのか気になって見ました。キキがほうきを使い、空を飛ぶことができることや、登場人物のおそのさんの人柄が好きでした。
50代	女性		4	13歳で両親と離れて魔女の修行に行くのが凄い。キキとオスが可愛くてグーチョコキパンの、お店のパンも美味しそうでそれを配達してくれる配達先で悲しい事も、あるけど頑張ってる所がいいと思います。音楽もユウミンの、やさしさに包まれたながら、映画の内容に、すごく合うと思います。
30代	男性		3	比較的原作に忠実で、良くも悪くも普通ではありました。気負わずに見れば悪くはない作品。
40代	男性		5	キキの成長が本当に胸を熱くさせてくれますね。心理描写がとにかくうまくて心がキュッと切なくなったりする場面が豊富なのところが本当に好きですね。感動もできるし魔女にとっても憧れました。
20代	女性		5	お話も映像もとても綺麗で大好きです。個人的にはあの海の見える街の街並みが大好きで、いつかあいうところに住んでみたいと思います。キキが色々な人と関わりながら成長していくところ、ジジの成長も見えてとてもほっこります。ジブリで1番を争うくらい好きな作品です。
40代	男性		4	少女が独り立ちするストーリーに、自分の娘もそうになっていくのかなと、少し寂しさを感じます。
30代	女性		4	キキがだんだんと大人になっていく成長を見ていて楽しいのはもちろん、ユウミンの主題歌もすごく素敵です。
40代	男性		4	ベタですが、魔力が弱まって飛べなくなっていたが、トンボを助ける為にデッキブラシで飛ぶシーンが感動的でした。
40代	男性		3	主人公の能力が下がってしまうという設定に疑問があり、主人公が大人の女性になるという時期で魔女である主人公キキのとりえは空を飛ぶことだけになってしまうというのはどうなのだろうかと思いました。当初のキキは、相棒の黒猫ジジと会話できるというのも能力の一つで自分の得意とする能力が空を飛ぶことだっただけにその能力しか残らなかったというのは魔女の設定だとしてもどうなのだろうかと思いました。この場合、もしも、動物と会話できる能力、空を飛ぶ能力が同じく等しい場合、両方とも能力として残るのか？というのが疑問としてあり、主人公の母親は葉の調合だけが取り柄だったという風に見えるのはどうなのだろうかと思いました。

40代	女性		4	キキがとにかく可愛かったです。また、建物の雰囲気良く、街の風景がキレイで観ていて楽しめました。それから、CGのジジも違和感がなく良かったと思います。
30代	女性		5	1人の少女が、色々な人と関わりながら、成長していく物語でした。魔法が使えなくなる場面での葛藤は、自分の少女時代の、様々な苦しかった出来事を思い出す部分もありました。見終わった時に、心がほっこりとしていた作品でした。
50代	女性		5	キャッチコピー「おちこんだりもしたけれど、私はげんきです。」そのまま。すべての働く女性たちへの応援歌のような映画。
40代	女性		5	新米の魔女キキと黒猫のジジが色々な困難にぶつかりながらもたくましく成長していく姿に勇気と感動を与えてもらった。画像、音楽も含めて素晴らしい作品だと思う。
50代	女性		3	中途半端な魔法しか使えない十三歳の女の子をいきなり独立させたり、ジジと喋れない状態でストーリーが終わるなどなぜそうなのか理由が不明なまま終了する部分が多かったので自分的には今ひとつな作品という印象です。
40代	女性		5	本当に私のそばにもジジがいればいいのになあって思いました。若いのに1人で生きていくすべを身に着けなければならない境遇は今の時代とは錯誤しているかもしれませんが、自分の強みを活かして仕事に変える事は、今の若者に見習って欲しいです。
20代	女性		3	パン屋のお母さん、画家のお姉さんなど様々な年代や立場の女性達と関わっていく中で主人公が自分の在り方を探っていく雰囲気がジブリらしい「エモさ」で気に入っている。幼い頃は内容より作品の雰囲気のみを楽しんでいた。浸るような作品なので人に勧めるまでの起伏や感動はないように感じられた。
40代	女性		5	キキが使うホウキの変遷が面白い。使い慣れた古いホウキをやめて自分で作ったもので家を発ち、最後はその辺のおじさんの持っていたデッキブラシで問題解決。キキの決意や迷いがたくさん読み取れる作品で本当に楽しい。
30代	女性		4	キキが周りの人に助けられながら魔女として成長していく姿が面白い。
40代	女性		5	映画で流れる音楽や声優さん、脚本など全て良かったです。黒猫のジジが素敵でしたし、魔女のキキの成長に感動しました。
40代	男性		4	子供向けファンタジーでありながら、もう子ども時代には完全には戻れないというやや苦みのあるラストにリアリティもあり、その両者のバランスがうまく取れていて、大人でも楽しめるアニメ映画だと思いました。
20代	女性		4	主人公キキの成長や葛藤を分かりやすくも細かく描いており、他登場人物も様々な性格や考えの人がいて、魔女というファンタジー要素の強いテーマだが、身近に感じられる所。
40代	女性		4	キキちゃんが可愛くて応援したくなる。ジジとは最後には話せるようになってほしかったな。